

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[クライアント ルータの設定](#)

[確認して下さい \(ビデオ\)](#)

[関連情報](#)

概要

新式の AAA コマンド・ライン インタプリタ (CLI) 「RADIUSサーバ <AAA サーバ name>」が使用されるとき Cisco インターネットワーク オペレーティング システム (IOS) が設定される複数の AAA サーバのリストから認証、許可および会計 (AAA) サーバをどのように選択するかこの資料に記述されています。

前提条件

要件

Cisco はこの設定を試みる前にこの要件を満たしていることを推奨します:

- AAAサーバは IOSデバイスから到達可能です (ここからのクライアントルータとしてに referred)
- AAAサーバで設定されるクライアント インターネットプロトコルアドレス (IP アドレス)
- AAAサーバで設定されるユーザポリシー

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

「radius サーバ ホスト <AAA サーバのIPアドレス>」はやがて非難されます。それ故に新しい CLI 「RADIUSサーバ <AAA サーバ name> に」移行する必要があります。試験的ルータからの下記の例を参照して下さい

```
Clientconfig#radius 192.168.10.1
CLI RADIUS <name> CLI
```

設定

注 このセクションで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) ([登録ユーザ専用](#)) を使用してください。

クライアント ルータの設定

クライアント ルータの設定例を以下に示します。

```
aaa new-model
```

```
AAA ppp default RAD1
```

```
AAA RAD1
  SERVER1
  SERVER2
```

```
RADIUS SERVER2
  ipv4 10.106.60.9 auth-port 1645 acct-port 1646
  cisco
```

```
RADIUS SERVER1
  ipv4 10.106.61.9 auth-port 1645 acct-port 1646
  cisco
```

確認して下さい (ビデオ)

速い確認のために下記のビデオを通過して下さい。

関連情報

- [アクセス サーバの基本 AAA の設定](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)